

A:満足できる B:おおむね満足できる C:やや不満である D:不満である E:知らないので評価できない

評価項目	評価の観点	評価						感想・意見・提言					
1	教育目標・目指す学校像	保護者や地域の願いを考えた場合、教育目標(目指す学校像)・中長期目標・重点目標は適切だと思えますか。須坂高校の特色が出ていると思えますか。	A	A	B	A	A	B	評価します。海外との連携や進学における多様な挑戦や思考をより深めてほしいと思います。	体験入学で地域の中学生・保護者の方との交流や須坂市民へのたよりを使って活動報告の周知など工夫しながら発信してよいと思います。	「大学のような高校」を目指す姿は評価できる。	保護者や地域の具体的なニーズを汲み取りつつ、同校が長年培ってきた「自主・自治」の伝統と、「SAH(大学のような高校)」という革新的なビジョンを融合させたものであり、特色ある優れた目標設定である。特に、独自の育成目標「GoGaKu力」の理念が組み込まれているのがよい。	特色化に向け取り組まれている点すばらしいと思います。
2	進路指導 学習指導	本校の進路や学習指導の取組み・企画は適切だと思えますか。	A	A	B	A	A	B	ポテンシャルのある学生が多いのでさらに視野のひろい指導を期待します。	仕事体験などイベントの充実を図ってキャリア教育が適切に行われています。	研修会で配られた保護者への資料は時系列で取り組むべき姿勢を示されており分かりやすいものだった。	手厚い個別対応と実績の確保という基盤の上に、新たな学習ツールやイベントを積極的に取り入れており、保護者や生徒の期待に十分にこたえる適切な取組みである。	
		生徒の進路状況は満足できるものと考えられますか。	A	B	C	B	A	B	個人的には、長野県にとどまらず全国・海外への進学に挑戦してほしいと思います。	希望進路の実現に向け、今後の情報を保護者に提供するための努力が見られます。	入学生の定員割れが続いていることと国公立大学への進学率が低下していることに因果関係はあるか、	国公立大学合格者数の維持や、旧帝大合格者も出ており、生徒の満足度は高いと考えられる。一方で、学力差の問題は無視できないが、県内の他の進学校でも同様の問題は生じていると考えられるため、成功	
3	生徒支援	本校生徒の日常生活や、校外での生活をご覧になって、生徒は適切に指導されていると思えますか。	A	A	B	A	A	A	多くの学生が学習や校外活動に前向きに取り組んでいる姿勢がうかがえます。	授業を拝見してとても分かりやすく生徒がのびのび学習している。	非常に明るくあいさつしてくれる。	生徒の自主性を尊重しつつも、組織的かつ多角的に適切な指導がなされている。校風委員会と連携した自転車ヘルメットの啓発活動をはじめ、一方的な管理や指導に留まらな	自由を大切にしつつも、その意味をしっかりとご指導いただいている点が良いと思います。
4	自主活動支援	・新入生歓迎会・校歌練習・りんどう祭・生徒総会・クラスマッチ等生徒会行事などから考えて、生徒会活動は満足できるものと言えますか。 ・生徒会役員との懇談の感想をご記入ください。	A	B	B	A	A	A	竜胆祭のさらなる充実を期待します。	懇談はありませんでした。ご報告の中で、地域へ積極的に発信していることはとても良いと思いました。	クラスマッチ(夏季)に疲れが見られる。	生徒会活動は、生徒の自主性が発揮されており、保護者や地域からの評価も高く、十分に満足できる水準にあるといえる。議論の形骸化の打破は是非継続して取り組んでもらい	伝統を大切にされ、これまで活気に満ちた活動がみられ大変よいと思います。
		生徒の93%が部活動に加入していますが、部活動の状況は満足できるものですか。	A	A	B	A	A	B	文化部の強みをさらに磨き上げるとともに、野球、サッカーなど伝統あるスポーツ部の活躍を期待します。	すばらしいと思います。		圧倒的多数の生徒が参加する部活動は、高いレベルでの文武両道を体現しており、生徒が楽しみながら協働性や社会性を学ぶ場として、満足できる状況にあるといえる。	中学部活の地域移行化に伴い、今後が少々心配です。
5	校内美化	校舎内外の清掃指導は十分に行われていると思えますか。	A	C	E	A	B	B	校舎内の清掃活動は、今少し努力を。	行われていました。	閲覧用の進路資料の棚の下等、見づらいところのホコリ有。	校舎内外は十分に清潔である。	
6	地域との連携	ホームページ等を通して、教育活動について情報提供をしていますが、その内容は適切だと思えますか。	A	E	B	B	A	B	台湾の交流や先ほどのランドセルの改修の取り組みなど、学生の幅広い取り組みやニュースリリースをもっと展開してください。	適切です。		適切な内容が十分に提供されているが、もう少しモダンなデザインを取り入れたり、スマートフォンで閲覧しやすくすることが望まれる。	
		本校が地域に開かれて、地域と連携した活動は十分だと思えますか。	B	A	B	A	A	A	本校卒業生には多方面多分野で活躍されている多くの人材がおられます。オンライン等も含め、今後、学生に向けた講話や研修、課外活動のサポートなどに評議会等を活用してください。	中小との交流交流活動を須坂市内の全校と広めていってらますすよーいと思います。	小・中学校との交流が見られる。高齢者との関わりあるか？	地域社会を「学びのフィールド」として最大限に活用し、小中学生から企業まで多様な主体と十分に連携で	総合等で探究的に学ぶ上で、本物(地域)とかかわる体験を大切にされている点良いと思います。
	学校評議員会	学校評議員会の資料、学校側の対応は満足できるものですか。	A	A	B	A	A	B		とても丁寧な説明と対応ですばらしいです。		客観的な観点から適切な情報が不足なく提供されている。	丁寧にご連絡ご案内いただき大変ありがたく思っております。
7	学校評価等	保護者アンケート、授業アンケート学校評価中間評価(自己評価)等より、学校の自己評価は適切と思えますか。	A	A	E	A	A	A		適切だと思えます。		客観的に評価されており適切である。	
8	自由記述								この度は大変お世話になり、ありがとうございました。須坂市教育委員会の目標でもあります。須坂の子は須坂で育てるをモットーに地域全体が未来の子供達の人生が充実し、幸せに歩めるようがんばって支えていけたらよいと改めて感じる事が出来た目でした。また今後ご指導の程何卒よろしくお願いたします。	就業体験やランドセル回収事業等の社会貢献で、学校外部と乗せ職の機会を継続して欲しい。また、外国人招聘事業等、特にアジア周辺国の人・ピンかとの交流を計ることが重要と思われ。中学生が体験できる機会を多くして、須坂高校の進学率を高め定員割れが無くなって欲しいです(学力向上も踏まえて)。大学入学への受験が様変わりしており、選抜試験合格決定後の模試、共通テスト実施や学校での過ごし方等、無駄の無い充実した高校生活の過ごし方等を検討されたい。	生徒の進路状況について同窓生は、後輩の進路状況を同窓会報で知ることになりますが、昨年10月発行の同窓会報の大学合格状況は現役生のみ。昔を知る私(高27回)からすると、残念ながら、今はこの程度なのかと思ってしまう。既卒生の情報も掲載していただければ、もっと上位大学の名前や人数が増えると思います。上位大学至上主義ではありませんが、上位大学の名前があり、多くの合格社がいれば「須坂高校頑張っているな」と嬉しくなるのも事実です。合格体験記は受験生に読んで欲しいものであって、同窓会報に載せても意味はありません。その分、進路状況のスペースを広くした方が、同窓生の目にとまり、読みごたえもあると思います。ホームページに記載とあってもわざわざホームページまで行く同窓生はあまりいないと思います。学校と同窓会は別組織かもしれませんが、母校に思いを寄せる一助なればと思います。	進路総括において、「学力差への対応が最上位の課題」と明記されておき、上位生が満足できる授業と、苦手な生徒が力を付けられる授業を併存させることは教員のマンパワーだけでは限界がある点によく理解できます。その解決策として「スタディサプリ等の学習サービスの導入等について検討をする」ことが強く打ち出されていますが、その利用方法や、学習習慣について指導して頂ければと思います。生成AIを使って苦手な問題の派生バージョンも生成することができますので、生成AIを利用した個別最適化も視野に入れるとよいかと思います。また、情報処理教育の中で、須坂高校のDXを生徒主導で進めたり、教職員の負担が軽減されるような仕組みを考えることも可能かもしれません。SAHは良い取り組みであると思いますが、負担が過度にならないようにする仕組みも課題の1つとして扱えるような位置付けにしたり、探求活動として様々な事務処理のワークフローを見直すような取り組みがあってもよいと思います。さらに、学力差と並行して、多様化する生徒への「特別支援・メンタルケア」体制の拡充も課題として挙げられていますが、こちらについても教職員の過度な負担が予想されますので、持続可能性の高い仕組みの導入を初期から検討しておく必要がありそうです。特に、家族との情報交換を強化するような方向性があってもよいかもしれません。	評価支援シートについてBとCの間に50点、普遍的な項目が欲しい。現状、どちらかに振らなければならぬので困ります。評議員は採点しにくい。学校評価人について何段階評価ですか。3ですか5ですか。真ん中があると採点しやすいですよね。